

麻生多摩美の森だより

麻生区市民健康の森 ー麻生鳥のさえずり公園ー

第47号 2016年6月30日発行 発行：麻生多摩美の森の会

発行責任者：間野 洋 編集者：木村 信夫

平成28年度を迎えて（活動の主な目標） 会長 間野 洋

昨年度は関係行政先、地域の町会及び会員の皆様の御指導、御協力を戴いて事故もなく無事活動を終了しました。

新年度を迎え4月23日、第14回通常総会が開催され、多少の役員の変更はありましたが、6議案全て承認され終了しました。今年度の活動、各種イベントの主な目標を述べます。

1、分科会活動

1) 森づくり分科会

- ①ヤマユリの植栽：今年度も球根を20球程度購入し増やしていきます。
- ②椎茸栽培：昨年9月、初めて収穫ができました。今年も順次増やしていきます。
- ③「鶯のお宿」であるアズマネザサ：昨年5月に花が咲いたのを確認し、6～7月に5カ所を調査しました。今年も同じ個所を2度程調査し今年度末には対処法を決定します。

2) 畑の管理分科会

- ①里芋とのらぼう菜の栽培は例年通りです。
- ②万福寺人参の栽培を始めます。7月中旬に播種出来るよう準備中。

3) 施設・工作分科会

高い木の枝伐採用に高尺用の梯子を購入。

4) 広報分科会

5年来の懸案であったホームページの立ち上げについては、6～7月にホームページ作成講座に2名出席予定。8月にインターネットに立ち上げる予定です。

2、イベント関係

1) 西生田小学校 総合的学習への協力

- ①3年生 森の四季の観察会：春は5月18日に終了。夏・秋・冬の日程は未定。
- ②5年生 森での環境学習：日程は未定。

2) 多摩美プレーパークへの協力

6月、10月、11月、12月の年4回の予定。

3) 星の観測会への協力

8月、2月を予定しているが日程は未定。

4) 植樹祭・収穫祭

15回続いた植樹祭・収穫祭も残念ながらプロパンガスの充填が出来ず中止せざるを得なくなりました。これに替わる大きなイベントを未だ見つけだせず、皆様 眞に申し訳ありません。

5) フォーラム関係

- ①花と緑の交流会：11月27日(日) 高津市民館にて開催予定。
- ②里山フォーラム in 麻生：日程は未定。

今年度の活動も楽しく事故なく行いたいと思います。会員の皆様のご協力をお願い致します。



ヤマユリの生育状況(6月中旬)

西生田小3年生 冬の森に観察会

副会長 中谷一郎

平成28年2月12日(金)冬の観察会が全3クラス、121名と会員7名で実施されました。春、夏、秋、冬の最後の観察会です。

自分で決めた樹木がどう変化したかを確認しました。まず自然観察指導員の高橋英さんが今回特に常緑樹と落葉樹、冬芽、草本の1年生草、2年生草、多年生草を易しく実物で説明されました。

内容は①常緑樹(シラカシ)②落葉樹(コナラ)③草本(1年生草、2年生草、多年生草)の3カ所に各々指導員が付き説明、3班で巡回、その移動は先生方に協力いただいた。

上の畑の周りで植物がどんな工夫で生き抜いているかを、草本では出来た種で地中地下で過ごす1年生草本(ツクサ、エノコログサ等)、2年生草本(越年草、オオイヌフグリ、ハコベ等)前年の秋に芽を出し、小さな姿で冬を越す草たちです。多年生草本は、土の中で茎や根だけは生きつづける草(ヤマユリ、ドクダミ)とロゼット状に葉を地面に張り付けているタンポポ、ハルジオンを更に詳しく説明しました。

藤棚の下のテーブルにも関連する植物の写真や実物を置きましたので、子供たちは熱心に質問をしていました。



2年生草本の観察

3年生の1年間4期分の感想文が届きました。沢山の子ども達からのほんの一部ですが掲載します。

●多摩美の森の会のみなさんへ

★1年間、多摩美の森にある植物や虫のことを教えてくださってありがとうございます。

わたしは虫がきらいで植物にもきょう味がなかったけど多摩美の森のみなさんにいろんな植物や虫にきょう味を持ちました。これからも植物のことを調べたいです。(K・Wさん)

★多摩美の森のことを教えてくれてありがとうございました。春には日本たんぽぽのことを教えてくれたり夏はこん虫のことを教えてくれたり秋にはたねのことをかんさつしたり冬は落葉樹と常緑樹のことを知りました。それで多摩美のことをきょう味をもちました。またいろんなことを教えてください。(M・Kさん)

★ぼくは、さいしょは、多摩美の森を葉とか木としかないと考えたけどクヌギやバッタがいろいろいいよそうがいでした。でも一番たのしかったのは、春、夏、秋、冬ごとに花や葉がかわるのがわくわくしてたのしかったです。また多摩美の会の人に色々おしえてもらいたいです。

(N・Kさん)

★わたしは秋に多摩美の森に行った時に、オオモミジのたねがプロペラのようにとんで、下におちて行くのにおどろきました。どうしてかということを知るとまでは、人の手でたねをとってうえるのかと思っていたのでおどろきました。これまで1年間ありがとうございました。

(A・Nさん)

草花の動向 会長 間野 洋

多年性草の冬越しの姿については、タンポポのように葉っぱを地面にはうように放射状に広げる草花があります。これをロゼッタ状に葉を広げる根生（出）草と言います。他にオオバコ、ハルジオン等があります。タンポポ等は周りに背の高い草などがあると育ちにくい宿命があります。、当森のカントウタンポポは3月中旬に花を付け、5月初旬には咲き終わりました。

麻生区の花が「ヤマユリ」に指定され、当会としても増やしていく計画を立てました。以来35個の球根を植栽しました。今年度も植栽予定です。7月の開花楽しみです。

平成16年に藤棚が完成しノダフジを2本植樹して12年になります。当初は見事な花を付けていましたが、剪定の仕方が悪いのか花の付き方がこの2、3年不十分です。今年は4月上旬に花が咲き、5月初旬に咲き終わりました。

2016 里山フォーラム 1n 麻生 報告

副会長 中谷 一郎

平成28年2月27日 麻生市民館で開催された。テーマは「集い語ろう、緑と農の環境と文化をいかすまち」で総参加者数230名余でした。

第1部は子供たちの発表。*千代小 わくわくソーラン組演奏後「私達が地域の自然で学んだこと」。*東柿生小「早野里山にまつわる話」*百合丘小「ヤマユリの花再生・食す万福寺人参」*南百合丘小「安らぎの森・松の研究」*金程小「くじらの森で」など児童47名もの参加が有り、素晴らしい発表でした。

第2部はパネルセッション。テーマは「足元の自然に楽しく関わり繋ぐには」でパネラーは堂前、鈴木、高木、石井の4氏で地元に着した素晴らしい話でした。その後、各団体交流タイム、展示団体によるトークリレー、地元農産物紹介、最後に「私達のホットする風景写真展」の表彰式で終了しました。中身の濃いフォーラムでした。

多摩美の森プレーパーク

一居心地の良い森で一 飯野 優子

多摩美の森で開催するプレーパーク（冒険遊び場）では、ブランコやハンモックを吊るしたり、木工作やたき火でマシュマロを焼いたり、四季折々の自然の中で毎回大人も子供も良い顔をして遊んでいます。今年も4回の開催を予定しています。

初めて遊びに来た人は「こんなにいい場所があったんですね！」と驚かれます。藤棚の下のテーブルで、大人たちはコーヒー片手でおしゃべりし、子供達は森のあちこちで思い思いの遊びを満喫する。プレーリーダーや世話人がいて、誰でもふらりと立ち寄っておしゃべりしていける、そんな場となっています。

多摩美の森でのプレーパークも8年目となり、かつて植樹した木々が大きくなっていく様子は、遊びに来る子供達の成長と重なります。自然の中でたっぷり遊んだ経験は、子供達の成長の糧になっていくと信じて活動しています。是非お子さんと遊びに来てください。

里芋・のらぼう菜等の成果と計画

副会長 中谷 一郎

里芋の種芋は4月に室より取り出し、5月初旬より200個以上植え付けました。今後、追い土、追肥、夏の散水が欠かせませんが、秋の収穫が楽しみです。皆さんに森に来て戴き、親子で「児童学習農園」として土を触り、匂いを楽しみ、葉っぱの形や茎を知り、皆さんで収穫して食べて戴ければ良いと思っています。

菅地区特産のらぼう菜も今年で4代目となり、茎は初代に比べて細いです。食す時期は過ぎましたが美味しく戴きました。この時期はハルジオン、オオアラセイトウと共に里山風の景色が見られました。6月末から7月初旬にかけて採取する予定です。今年度は他に万福寺人参を7月中旬には播種し里地・里山カフェ塾に挑戦する予定です。

植樹祭&収穫祭の15年をふりかえって

会長 間野 洋

第1回植樹祭は当会の設立4ヶ月前の平成13年12月8日、当会・多摩美みどりの会・多摩美子ども会の3団体の共催で多摩美公園で開催されました。

開始後、12種類の苗木53本が植樹され、収穫祭では、峰岸麻生区長の祝辞と乾杯で始まり、230名の参加で盛大でした。

この15年に亘るイベントがどういう形で変化していったか、簡単に下記に記述します。

1、共催団体

第2回から第12回までは当会と多摩美みどりの会の2団体の共催。第13回は当会主催、多摩美みどりの会協賛、多摩美の山トラストの会後援でした。14～15回は前述の3団体の共催で開催されました。

2、イベントの会場

第1回より第6回までは、植樹は当会敷地内、主会場は多摩美公園で開催。第7回以降は、植樹、催し物のイベントは、全て麻生多摩美の森が主会場でした。

3、イベントのキャッチフレーズとコンセプト

全てにキャッチフレーズは作成。内容は森と木の成長・森と里山の恵みと楽しみ・森での音楽会等が主で、12回は「森の豊かさ、森づくりを次世代に」でした。コンセプトは第7回から作成。このイベントの統一的な視点や目的が内容となっている。第11回の「皆で楽しもう里山のある暮らしの豊かさ」、第15回の「森づくり15年を未来に」等々でした。

4、森での音楽会

第7回で会員である新井夫妻によるアルプホルンの演奏(その後、奥様のカウベルが加わり、また後に、篠笛とアコーディオンのアンサンブルが加わりました。)が最初です。第9・10回は地元の奥様方の合唱団「アンサンブル・アミーチ」の合唱。第10回からは3年間、プロのマリンバ奏者の荒瀬さんによるマリンバ演奏。第13回は日本女子大のフォルクローレ、第14回は多摩美太鼓の小学生による太鼓演奏でした。

5、料理等

豚汁、焼き芋、茹で里芋等が定番で、他にパームクーヘン。マシュマロ焼き等でした。

雨天で中止になったのは第8回と第15回の2回ですが一応料理等は用意したので、ある程度の参加者があった。

今後については、これに替わるイベントを検討中ですが皆さんの意見もお寄せ下さい。

今後の活動予定 副会長 中谷 一郎

2016年度の最初の会報です。

お蔭様で第14回通常総会も無事終了しました。今年度は植樹祭・収穫祭が中止となり、これに替わるべき、子供たちが主役の里芋堀りや栗の収穫時期に合わせた、ささやかな催しを考えたいと思いますが、基本は森の環境保全管理、樹木の育成なので、地道に背伸びせず、出来ることをやるだけです。

- 6月 4日(土) 幹事会、草刈り。
- 6月18日(土) プレーパークへの協力。
- 6月19日(日) 樹木の手入れ、草刈り。
- 7月 2日(土) 幹事会、のらぼう菜の採種。
- 7月17日(日) 樹木の手入れ、草刈り。
- 7月30日(土) 多摩美八町会盆踊り大会への協力予定。
- 8月 6日(土) 幹事会、里芋畑の追肥、散水。夏の天体観測。
- 8月21日(日) 下の畑の除草、耕作。
- 8月24日(水) 西生田小学校3年生 夏の森の観察会予定。
- 9月 3日(土) 幹事会、下の畑の耕作、施肥。
- 9月18日(日) 枯れ枝集積。北・西斜面清掃。

★ この期間の作業時間は9時～11時です。

★ 会員募集中です。

一度見学にお出下さい。里山の楽しさを親子で味わって下さい。年会費 1000円。

- 麻生区のホームページで、市民健康の森を紹介。本紙のバックナンバーも見れます。

<http://www.city.kawasaki.jp/asao/page/0000028128.html>

- ◆ 皆さんの投稿、感想をお寄せ下さい。

(問合せ・連絡先)

間野 洋 044-966-7233

メール: mano-h@jcom.home.ne.jp

中谷 一郎 044-945-4667

メール: ichiro-nakatani@nifty.com

メール: ichiro-nakatani@nifty.com